



新年あけましておめでとうございます。
 昨年中は格別のお引き立てを賜り心よりお礼申し上げます。
 本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。



郡山地域ものづくり受発注商談会の開催報告

当機構では、機構設立30周年記念企画として、「郡山地域におけるものづくり企業」の「新規取引先開拓」「ビジネスマッチングの機会創出」を図るため、12月2日（金）に郡山商工会議所を会場に、大規模な「郡山地域ものづくり受発注商談会」を開催いたしました。

今泉守顕郡山商工会議所副会頭、浜津佳秀郡山市産業観光部次長を来賓にお迎えし、今泉副会頭からは地元経済界を代表して、ご挨拶をいただきました。

当商談会には、トヨタ自動車東日本㈱や富士電機㈱、古河電池㈱、会津オリンパス㈱等「県内外の発注企業26社」を招聘し、「郡山地域をはじめとする県内受注企業61社」と商談や情報交換を行い、販路拡大に向けて積極的な意見交換が交わされ、商談ブースは熱気に包まれていました。

商談会終了後は、交流会を開催し、参加者からは、「東北の商談会で最も良かった」「多様な企業の話が聞けて大変参考になりました」等、数多くの意見をいただきました。



商談会風景



今泉副会頭挨拶



開会式風景



交流会（名刺交換）

平成29年テクノポリス新春講演会開催案内

- 日時：平成29年1月18日（水）13：30～15：00
- 会場：郡山商工会議所 6階会議室
- 参加費：無料 ■定員：100名
- 講師：株式会社マネーフォワード
取締役 瀧 俊雄氏 事業推進本部長 宮原 崇氏
- 主催：（公財）郡山地域テクノポリス推進機構
- 共催：郡山地域テクノポリス市町村協議会
郡山地域テクノポリス推進協議会
郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会
- 後援：郡山市 ■協力機関：株式会社東邦銀行
- 申込方法：必要事項を記入の上、FAXまたはホームページの専用フォームからお申し込みください。
- 申込期限：平成29年1月6日（金）

お知らせ

当機構ウェブサイト 技術コーディネーター紹介ページを開設

この度、顔が見える技術コーディネーターを目指し、当機構ウェブページに技術コーディネーターの紹介ページを開設しました。専門分野やプロフィール等を記載していますので、産学連携や技術相談等何か困りごと等がありましたら、お気軽にご連絡ください。

技術コーディネーター紹介ページ URL

<http://www.techno-media.net6.or.jp/coordinator/>

第17回 産・学・官連携フォーラム開催報告

11月25日(金)、日本大学工学部50周年記念館大講堂を会場に、第17回産・学・官連携フォーラムを開催し、約180名の企業・団体等の方が参加しました。

今回は「続・健全で持続可能なふくしまの実現を目指して」一新設された3つのフォーラムのこの1年とこれからをメインテーマに、各フォーラムのコーディネーターより1年の活動報告と今後に関する話題提供を行いました。

また、各フォーラムを代表して、山形大学大学院理工学研究科 教授 古川英光氏が3Dプリンターについて、郡山市下水道部下水道維持課 課長 大竹伸裕氏が下水道事業に関する連携協定について、郡山市保健福祉部 地域包括ケア推進課 課長 安藤博氏が「地域包括ケアの課題と展望について、ご説明いただいたほか、金融機関を代表して株式会社東邦銀行 法人営業部 部長 渡邊貴志氏 東邦銀行の取り組みについて、説明いただきました。

最後に日本大学工学部 機械工学科 教授 柿崎隆夫氏を座長として上記の話題提供者とともに「どう応える? 待った無しの産学官連携」と題し、パネルディスカッションを行いました。



多くの参加者に聴講いただきました



パネルディスカッション

第4回健康医療福祉産業創生フォーラム開催報告

第4回「健康医療福祉産業創生フォーラム」は、当機構と日本大学工学部研究所との主催により12月9日に日本大学工学部次世代工学技術研究センターで開催し、経営者や医療関係者など60名の参加がありました。

今回は「明日の健康長寿社会を目指して～郡山モデル実現～」をテーマに中央大学理工学部人間総合理工学科 教授 大橋靖雄氏の講演のほか、日本大学工学部 教授 酒谷薫氏をコーディネーターとしてパネルディスカッションが行われ、会場から活発な意見・質問がありました。

参加者からは「大変参考になりました」との多くのご意見をいただき大盛況で終了することが出来ました。



講演の様子

パネルディスカッションの様子

NUBIC 「出前セミナー in 株式会社ケイ・エス・エム」開催報告

去る12月7日(水)、金属加工、金型の設計・製作等の産業分野で活躍している株式会社ケイ・エス・エム(郡山市)の会議室で、以下の内容で出前セミナーが行われました。



出前セミナーの様子

- NUBIC 日本大学産官学連携知財センターの紹介(沿革/事業推進体制/活動状況)
- NUBICの技術移転例紹介(局所照射X線CT撮影方法及びその装置(2007文部科学大臣奨励賞受賞)他5件の紹介)
- セミナー:株式会社ケイ・エス・エムの基盤工業技術の把握と事業開発方針に応え、日本大学理工学部からの研究シーズ『熱線濃度計』と『超音波複合振動子』の2件が主に紹介説明され、参考として他に工学部、生産工学部からの8件の研究シーズも紹介された。紹介後、株式会社ケイ・エス・エムの技術スタッフの皆様より、これらのシーズに対する活発な質疑応答や会社が現在模索している技術開発の内容に基づいた日本大学側よりの技術指導依頼についても密度の高い相談が行われました。

平成28年度 ふくしま産業応援ファンド事業・ふくしま農商工連携ファンド事業 公募のお知らせ

公益財団法人福島県産業振興センターでは、新商品・新技術等の開発、調査・分析又は販路開拓等に係る経費の一部を下記のとおり助成します。

【公募期間】平成29年1月4日(水)～31日(火) ※平成29年4月1日から開始(事業着手)する事業が対象

【助成内容】1 ふくしま産業応援ファンド事業 [今回助成総額(予定) 5,200万円程度]

助成率 助成対象経費の3分の2以内

中小企業者等の皆様が、本県が有する「東北随一の製造業集積」や「多種多様な地域資源」を活用しながら行う、新たな技術の開発や事業可能性の調査又は販路開拓等の取り組みに対して、助成を行います。

2 ふくしま農商工連携ファンド事業 [今回助成総額(予定) 3,400万円程度]

助成率 助成対象経費の5分の4以内

農林漁業者と中小企業者等の連携体が、それぞれの強みを生かしながら、新商品の開発や販路開拓等に取り組む事業に対して助成を行うことにより、地域産業の活性化を図ります。

【公募説明会】12月15日(木)～21日(水)に県内4方で公募説明会を開催する予定です。

詳しくは当センターウェブサイト <http://www.utsukushima.net/> をご覧ください。

【お問い合わせ】公益財団法人福島県産業振興センター TEL: 024-525-4035

